

も く じ

- 第34回福井県公民館セミナー〔後期〕報告 ……………1~3
- こうれんトピックス
- 令和5年度セミナーを終えて  
～県内各地での活動のご紹介～……………4
- 社会教育功労者文部科学大臣表彰・優良公民館・  
全国公民館インターネット活用コンクール……………5
- 東海北陸公民館大会岐阜大会報告・令和6年度事業予定…6



第34回福井県公民館セミナー〔後期〕報告

# 「切り絵」で彩る公民館

令和5年11月24日(金) 越前市あいぱーく今立 参加者60名



▲ 講師  
切り絵作家  
CHIKU氏



▲ 美しい越前和紙  
を使ってワーク  
ショップ♪

突然ですが  
クイズです!!

これらは何を  
作るためのパーツ  
でしょうか?  
(答えは3ページに)



第34福井県後期セミナーは『「切り絵」で彩る公民館』をテーマに、越前市あいぱーく今立にて開催しました。

近年、「STEAM(スティーム)」と呼ばれる教育理念が注目されています。科学技術の発展を支えるために重視されてきた従来のScience(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学) Mathematics(数学)の「STEM」に人間の象徴である創造的な領域Arts(技術・教養)がプラスされ、「STEAM」となりました。これからの社会教育においても、「+アート」の創造性が必要になると考えられます。そこで今回のセミナーでは、全国公民館連合会が発行する『月刊公民館』の表紙を長く担当されている切り絵作家のCHIKU氏を講師にお迎えし、国内外での切り絵活動についてお話しいただきました。(次ページへ続く)

2015年にインドでワークショップを開催した際は、地域や学校によっては美術教育が不十分なことに加え、道具不足でハサミを使っ  
たことがない子もいると聞いて不安もあったが、初めて使う道具をエ  
ネルギッシュに使い、年齢や性別を感じさせない感覚が印象的で興味  
深かったと話されました。また、この体験を活かし、自分たちで考え、  
活動を継続・発展させてくれたらと期待を語られました。

「公民館でも活かせる！空間を彩る事例」では壁面の活用例や切り  
絵飾り・雑貨の制作例をお聞きし、切り絵づくりのコツを教わったあ  
と、ネームプレート制作を体験しました。



▲ スクリーンでコツを伝授！



▲ 会場ではCHIKU氏の作品展示もありました

午後からのグループワークでは、14グループに分かれ、グループごとの  
テーマに沿った切り絵の制作に取り組みました。小さな館内表示から大き  
な壁面用の季節の飾りまで、「越前和紙」をうまく使いこなしながら、多種  
多様でアイデアの詰まった切り絵作品の数々が生み出されました。限られ  
た制作時間の中、グループ内で協力し合い、「ものづくり」から「仲間づく  
り」につながる研修となりました。

最後に講師のCHIKU氏が「公民館は陽だまりのような居心地の良い  
場所、さらには開放的で風通しが良く、新しい発見ができる場所であって  
ほしい。そんな場づくりに越前和紙を使った切り絵を役立ててもらえると  
嬉しい」と述べられ、セミナーは閉幕しました。

### 『今回の研修の感想』

- ・今立での研修で、和紙を使用しての作業は、とても良かったです。作業しながら他市町の方とお話できたことも良かったです。
- ・館内の飾りつけにすぐ生かせる内容でした。1つの作品を班の方全員で作ったことが良かったです。
- ・苦手な分野ではありましたが、グループメンバーに恵まれ楽しく作業ができました。ありがとうございました。

ふりかえりシート  
より

### 『講義の中で印象に残った言葉など』

- ・切り絵は絵の具とは違い、混ざらず、それぞれのパーツが輝き活かされるのが、人間関係や公民館活動も同じという言葉
- ・インドでのご経験を話された中で、「材料等を準備万端にしなくても、準備から自分達で調達したりすることでさらに達成感を感じることができる」というお話
- ・日本では保育園や小学校などで当たり前に行なうことができるということに感謝したい。



受付を飾る  
メッセージボード



館内表示



第34回福井県公民館セミナー〔後期〕  
グループワーク作品  
☆紙上展覧会☆



掲示板飾り



季節の飾り

来館者へのお土産グッズ



ガーランド



イベントを彩る  
ウェルカムボード



大きな壁面飾り

表紙の  
クイズの  
答えはこちら！！

北陸新幹線  
でした～！

# 令和5年度セミナーを終えて

## ～県内各地での活動のご紹介～

令和5年度の第34回福井県公民館セミナーは、前期に『若者の「やりたい!」を叶える公民館』と題し、高校生や大学生も交えて若者の公民館利用促進について考え、後期は本紙1～3ページに掲載のとおり『切り絵で彩る公民館』をテーマに開催しました。これらの研修がきっかけで新たに始まった講座や、研修で学んだ切り絵の手法を取り入れた活動のご報告がありましたので、ご紹介します!

### 「クリスマス アドベントカレンダーづくり」 永平寺町上志比公民館

上志比公民館では、令和5年12月2日(土)、上志比地区放課後子ども教室のイベントとして、切り絵を使用した「クリスマスアドベントカレンダーづくり」を実施しました。

対象は小学1～4年生児童で8名が参加。当初は袋状のアドベントカレンダーを制作予定でしたが、公民館の担当職員が後期セミナーで刺激を受けて箱状に変更し、切り絵で作成したツリーとサンタさんをのせました。

子どもたちは、事前に職員が準備した細かなパーツを思い思いにレイアウト・糊付けし、箱を組み立てて完成させ、作品づくりを楽しみました。



### 「ゆるゆるスマホ講習会」 福井市日新公民館・ 福井商業高校JRC部

日新公民館では、福井商業高校JRC部との共催により令和5年10月25日(水)と12月13日(水)の2回にわたって、地域のスマホ初心者を対象に「ゆるゆるスマホ講習会」を開催しました。

近年、スマホ講習会は県内公民館で多数実施されていますが、参加者の理解度や使用目的、また、使うデバイスの仕様が様々であることから、多人数での講習では成果を上げにくいのが現状です。日新公民館では1対1でゆっくり学べる場の提供を考えていたときに、高校生の皆さんから、子どもや孫に質問するような感覚で気軽に受講してもらえる“ゆるゆる”スマホ講習会の提案を受け、共催することとなりました。

参加者は各回5～7名で、高校生が一人ずつサポートし、それぞれのペースでスマホの使い方を学ぶことができました。さらに、参加者と高校生とが交流を楽しみお姿も見られ、今後も活動の継続を望む声が聞かれました。



令和6年1月16日(火)、福井市東藤島公民館にて開催された「福井市あずまブロック主事会研修」では、切り絵でつくるネームプレートの制作体験が行われました。

参加者は13名。イラストを切り抜いてリース型の土台に貼る形で実施しました。作業に集中するあまり参加者が全員無口になり、まるで蟹を食べているときのように静かな時間もありましたが(笑)、恐竜の世界、お花畑、家族の干支、北陸新幹線開業



に向けて福井の特産品など、バラエティに富んだテーマで個性豊かなネームプレートが出来上がりました。



### 「切り絵でつくるネームプレート」 福井市あずまブロック主事会研修



# 社 会教育功労者文部科学大臣表彰 受賞おめでとうございます！

このたび、永平寺町松岡公民館 堀江俊子館長が令和5年度社会教育功労者表彰を受賞されました。誠にありがとうございます。

この表彰は、地域における社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功労のあった方に対し、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰するものです。

堀江館長は、平成19年に永平寺町松岡公民館長に就任。同年に福井県公民館連合会理事にも就任され、以降、現在に至るまで、福井県公民館連合会副会長を3期、計6年以上務められました。この長きにわたる活動により、地域の社会教育の発展に積極的に取り組む多大な功績をあげたとして、社会教育功労者表彰を受賞されました。

表彰式は令和6年2月9日(金)に文部科学省にて執り行われました。

## 堀江館長のコメント

「この度は、栄誉ある賞をいただき大変嬉しく思います。何も分からず館長という役を引き受け、各公民館の情報に基づき試行錯誤しながらの17年間でした。長年、連合会・地域のみなさまの力強い協力がありここまで続けてこられました。感謝の一言に尽きます。」

公民館が町内外の利用者様の心の拠り所となり、希望が感じられるオアシスであり続けられるよう、ともに築いていきたいと思います。」



令和5年度社会教育功労者表彰  
第七十六回優良公民館表彰  
令和5年度「家庭教育支援チーム」の  
活動の推進に係る文部科学大臣表彰  
表彰式

## 優良公民館表彰 受賞館決定！

第76回優良公民館表彰(文部科学大臣表彰)において、福井県からは下記の2館が選ばれました。誠にありがとうございます。

**永平寺町上志比公民館** (優秀館)

「できることを1つずつ  
つどい・まなび・おすび・  
つながっていく公民館」

**坂井市兵庫コミュニティセンター**

「地域は“家族” コミセンは“わが家”  
地域性を生かして住む人みんなが“幸福”に」



表彰式は文部科学省にて令和6年2月9日(金)に行われました。

これらの館の活動については、令和6年9月25日(水)開催の第73回福井県公民館大会にて事例発表をしていただく予定です。

## 金賞・特別賞・奨励賞！ インターネットの活用で

第5回全国公民館インターネット活用コンクールは、令和5年10月初旬～11月17日(金)にかけて開催され、12月22日(金)に結果発表がありました。応募総数32件。福井県からは以下の館が受賞されました。ありがとうございます。

金賞	福井市和田公民館
特別賞	越前市花筐公民館
奨励賞	大野市大野公民館

各館の活動報告は『月刊公民館(令和6年3月号)』に掲載される予定です。



◀ ▲ 県内から初の金賞受賞となった、福井市和田公民館のウェブサイト

### テーマ： **未** 来を指向する公民館

～人・地域を育む拠点としての新たな高みを求めて～



第45回全国公民館研究集会・第58回東海北陸公民館大会岐阜大会は令和5年10月20日(金)、岐阜県大垣市ソフトピアジャパンにて「未来を指向する公民館～人・地域を育む拠点としての新たな高みを求めて～」をテーマに開催されました。東海北陸ブロックでは初の単日開催でZoomによるオンライン配信を併用。当日は会場参加者562名、オンライン参加者148名の合計710名が参加しました。福井県からは67名の会場参加がありました。

午前中の全体会では全国公民館連合会表彰および東海北陸公民館大会表彰の表彰式の後、サンメッセ総合研究所(Sinc)代表でSB Janan Lab/サステナブル・ブランド国際会議 ESG プロデューサーでもある田中信康氏による「持続可能な地域社会の共創に向けて～SDGsを共通言語にした地域づくり・人づくりの実践」と題した記念講演がありました。

午後からは4つの分科会が行われました。福井県からは第3分科会において、越前町生涯学習センター系生分館の中上弘一館長が“やってみようさ「いとう防災キャンプ」”と題して事例発表されました。あわら市湯のまち公民館の島田充寿館長による司会進行の下、地域住民の参画を促しリーダーの育成へとつなげるための工夫について、熱心に意見交換がなされました。



▲ 表彰を受けられた方々

▼ 第3分科会の様子



▲ 司会の島田館長



発表者の中上館長 ▶

## 福井県公民館連合会 令和6年度事業予定

### (1) 福井県公民館連合会総会

期日 令和6年5月24日(金)  
会場 福井県生活学習館

### (2) 福井県公民館セミナー

前期：期日 令和6年6月下旬～7月  
会場 福井県生活学習館  
後期：期日 令和6年11月下旬～12月初旬  
会場 福井県生活学習館  
\*前期・後期ともに1日開催、参加費1,000円

### (3) 福井県公民館広報紙コンクール

8月中旬応募締め切り、8月下旬審査会

### (4) 第73回福井県公民館大会

期日 令和6年9月25日(水)  
開催地 越前市文化センター・参加費 1,000円

※ 第46回全国公民館研究集会・第59回東海北陸公民館大会石川大会は、能登半島地震の影響により、中止となりました。

「こうれんふくい」第93号

《発行》 福井県公民館連合会

〒918-8135 福井市下六条町1-4-1

福井県生活学習館2階

TEL/FAX (0776) 41-4077

E-mail [f-kouren@kore.mitene.or.jp](mailto:f-kouren@kore.mitene.or.jp)



WEB サイト



Facebook

《編集》

広報紙委員会

福井市東藤島公民館

木村雅美

坂井市浜四郷コミュニティセンター

武曾美紀

福井県公民館連合会事務局